

## 令和7年度第4回千葉南警察署協議会

### 1 開催日

令和8年2月24日（火曜日）

### 2 開催場所

千葉南警察署

### 3 出席者

・協議会委員7人           ・警察署10人

### 4 業務報告

(1) 県警ホームページへの災害ハザードマップ掲載について

(2) 千葉南警察署前交差点の信号機運用の変更について

(3) 管内企業と連携した安全教育動画の作成について

(4) 「頼れる、誇れる、思いやりのある」千葉県警察の確立に向けた取組について

### 5 警察署からの諮問事項

なし

### 6 委員からの要望・意見等

**【意見】** 高収入を簡単に得られるということをうたい文句にした犯罪、いわゆる匿流に負担してしまう若者が多くなっており、何とか犯罪を予防できないかと考えます。

中学生や高校生などの若者に対して、規範意識を育てる教育が大切だと思うので、現場の警察官による積極的な出張講話や指導ができないでしょうか。

**【回答】** 管内の高校や中学校からも、毎年、防犯講話の依頼を受けており、警察官を派遣して防犯講話を実施しています。

中高生に対する防犯講話としましては、インターネット安全教室や薬物乱用防止教室などのほか、さまざまな様相の変化に対応して、中・高校生が闇バイトなどの犯罪に手を出さないように、事例をあげて、人ごとではなく身近に感じてもらえる講話を実施するとともに、闇バイトに手を出して抜け出せず悩んでいる若者などが迷わず警察に相談できるように創意工夫をして実施しています。

**【質問】** 警察では、外国人の方々との合同パトロールなど多様な国の方々と共生をしながら治安を維持していくという姿勢に感じられました。

それに対し、共生というよりは取締りを厳しくして外国人を排除していくという話を聞くことがありますがいかがでしょうか。

**【回答】** 入管法の改正により、今後、外国人労働者が大幅に増加するという現実を迎えることから、警察としては、秩序ある共生社会の実現を目指して、外国人総合安全対策に取り組んでいます。

犯罪を犯した者については、国籍に関係なく厳しく取締りをしていきますし、善良な外国人コミュニティを壊すような犯罪に対してや善良な外国人が犯罪に巻き込まれないための施策を推進していきます。

**【要望】** スクールゾーンなどで標識の色が褪せているものが見受けられます。

子どもが巻き込まれる交通事故を防ぐために、小・中学校近隣の標識だけでも見えやすいものに変えてもらうことはできないでしょうか。

**【回答】** スクールゾーンの標識だけでなく、他の標識についても、地域警察官がパトロール中などに確認した情報や市民の方からの情報を受けて対応をしています。

また、道路管理者に対して、利用者が見やすい、わかりやすい道路ペイントの採用についての働きかけを実施しています。

**【要望】** 地元の自治会の方から、老人ホームなど高齢者を乗せているバスなどの運転が荒いように感じるという話がありました。

毎日、車を運行する事業所や、人手不足などで運転手が高齢化している状況が見受けられるので、事業所に対して安全運転に関する啓発活動を実施していただきたいと思います。

**【回答】** 事業所には、一定の条件に該当すれば、安全運転管理者が選任され、安全運転管理者協議会という団体もあることから、これまでも、安全運転管理者協議会を通じて、各事業所に安全運転に関する広報啓発活動を実施しています。

また、移動交番勤務員が老人ホームなどで交通安全指導等を行っています。

これからも、さまざまな機会を通じて広報啓発活動を実施していきます。

**【質問】** 越智はなみずき台団地から大網街道に出る交差点や信号が変わりました。

大網街道から団地に入る右折レーンができたことはよいのですが、団地から出る車が渋滞する時間があるなど、住民は困惑しています。

変更理由などについて説明をお願いします。

**【回答】** 交差点西方にある踏切を閉鎖した関係で、交差点を大幅に改良しています。

交差点改良後、当署の方に住民の方から相談や御意見をいただいたので、意見を集約し、現地の確認等を行った上で、警察本部に検討を依頼しています。

また、警察署に寄せられた意見については、市や道路管理者に連絡し、情報共有をしています。

## 7 答申等に対する措置結果

なし